

創業60周年の挨拶



山形教育用品株式会社
代表取締役社長 長塚 文夫

新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、教職員の皆様及び各学校にとりまして、今年も充実と躍進の年となりますようご祈念申し上げます。

さて、弊社は、おかげさまで今年創立60周年を迎えることができました。これもひとえに教職員の皆様のご指導、ご支援の賜であり、心から深く感謝申し上げます。

弊社は、「より良い教材教具を学校現場に」の声の下に、昭和31年に多くの教職員からの出資により設立されました。県内各小中高校及び特別支援学校、大学、短大等での教育活動の充実に資するため、最良で、最適の教材教具及び施設設備の提供に努めて参りました。また、県内の幼稚園・保育園の教材も充実させ、訪問を開始しました。校長会や各教科研究部会等のご指導の下、県内資料等の作成や郷土にかかわる人物の紹介など企画、出版等への参画や、山形放送との共催で「YBC本の森たんけん」を通しての読書活動の推進、生涯教育のひとつとして、大正琴教室の運営など、本県の教育や文化の振興にも及ばずながら力を注いで参りました。

私たち社員一同は、教職員の皆様の力強いご支援、ご声援をいただきながら、これからも郷土に根ざした教材教具を提供し、教育界の激しい変化の時代に対応すべく、果敢に挑戦して参りますので、更なるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げ、ご挨拶といたします。



山形教育用品（株）社友会
会長 佐藤 俊助

会社創業60周年の良き日にあたり、関係各位に祝意を申し上げますと共に、この折に過ぎし日に思いを寄せ、先人の方々のご苦勞や喜びごとを偲びつつ、当社の今日あることに思いを致すことも大切かと思えます。初代社長高橋俊一氏の役員就任のご挨拶に出会うことができました。その一節を紹介致します。「この会社は教育の振興と内容の充実を目的とするものであって、現場の先生方の総意と熱意の結晶であることを確認して就任致しました。」前後の文脈から拝察するに相当の責任と覚悟を持って就任なされたものと思えます。ここに当社の原点があり、初心があるわけであります。

この間、社会情勢は勿論、学校を取り巻く環境に大きな変化がありました。特に、児童・生徒の減少は社会的にも大問題であります。会社創業当時は県下30万人程を擁した児童・生徒数は、今やその3分の1の10万人程のようであります。また、国が科学技術の振興に力を入れた頃は理振法・産振法による教育機材の配分も豊かでしたが、今や、国、地方を問わず財政難が続いております。このことは、会社の経営にも多大の影響を及ぼすことは必至ですが、この受難の時にこそ役職員一丸となって英知を結集して障害を克服し、会社がより一層教育の充実発展に寄与されますことを願って止みません。